



阿部幸一議員
(政和会)

国土保全課などの設置は

従来どおり各課で対応

問 社会基盤整備に対応するため、資源保全課または水産商工課内に係の設置を検討しては。

佐藤町長 国土保全として、山田湾をはじめとする海の環境維持は重要であると認識している。これまで幾度か議論しているが、社会基盤整備に対応し、海・川・山についてそれぞれの課でこれまでどおり業務として取り組んでいく。

問 山田湾は国の物である。県は国から借りて町に貸している。県に働き掛けてヘドロや海底などを調査し、素晴らしい山田湾にしてほしい。
カキ・ホタテだけでなくナマコなどが育つ環境にすべきと思うが。



山田湾

佐藤町長 年々漁業環境が厳しくなっているのは事実であろう。自然が相手なので対応の仕方は難しいが、海底のがれき

理など、整備できるところから対処していくのが第一歩と考える。

拠点区域内の共同店舗数は

現在、18店舗

問 JR陸中山田駅前津波復興拠点として整備する共同店舗数はどれくらいになるか。

佐藤町長 現在、共同店舗への出店希望は18店舗となっている。

年頭訓示の内容は

この一年の進展が重要

問 具体的な指示内容は。

佐藤町長 26年度から本格復興期間に突入する。町の復興計画では再生期の段階と位置付けており、この一年の進展が重要であること、各課長が課をしっかりと束ね、職員の見解をくみ上げ取捨選択することなど、課長補佐はその役割を果たし、課内の意思疎通を図ることを話した。

問 NPOの問題では、県

との合同慰霊祭までには、山田町民を愚弄した者たちへの対応を何とかしたい。

JR問題に一定のめどを付けたい。

ことし一年が町民にとつても素晴らしい年になる。そういう意思を持って、明るく一歩一歩前に進む。この一年の進展が大事であり、きょうがその初日であるという認識を持って頑張るよう訓示した。

その他の質問

- ◆ 介護基盤整備事業について
- ◆ 国保会計について
- ◆ 生活保護について
- ◆ 入札について
- ◆ URについて
- ◆ 保育行政について
- ◆ 魚市場手前の建物について
- ◆ NPO問題について
- ◆ 本町の各産業の状況について
- ◆ 水産業について
- ◆ 商工業について
- ◆ 住環境について